

## 令和7年度子育てしやすいまちづくりについてのアンケート結果

## 1 目的

草津市の「子育てしやすいまち」の成果や課題を検証するため、0歳から中学生までのお子さんをお持ちの方にアンケート調査を実施する。

## ■調査概要

【配付対象】	中学生以下の子のある世帯
【対象世帯数】	12,465件
【回収世帯数】	2,840件（回収率22.7%）

参考）令和6年度実績：回収世帯数2,600件 回収率20.7%

## 2 アンケート結果

## ■子育てしやすいまちと思う市民の割合

	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば 思わない	思わない	無回答	総計
未就学児	650	1204	162	51	7	2,074
	89.4%		10.3%		0.3%	
小学生	116	391	58	20	2	587
	86.4%		13.3%		0.3%	
中学生	40	113	20	5	0	178
	86.0%		14.0%		0.0%	
不明	0	0	0	0	1	1
	0.0%		0.0%		100%	
総計	806	1,708	240	76	10	2,840
	88.5%		11.2%		0.3%	

（参考）

草津市こども・若者計画

第6章 重点的な取組（子ども・子育て支援法 法定必須記載事項以外）

1 「草津っ子」育み事業の目標値

※「草津市は子育てしやすいところですか。」の問いに「そう思う／どちらかというそう思う」と答えた人の割合。

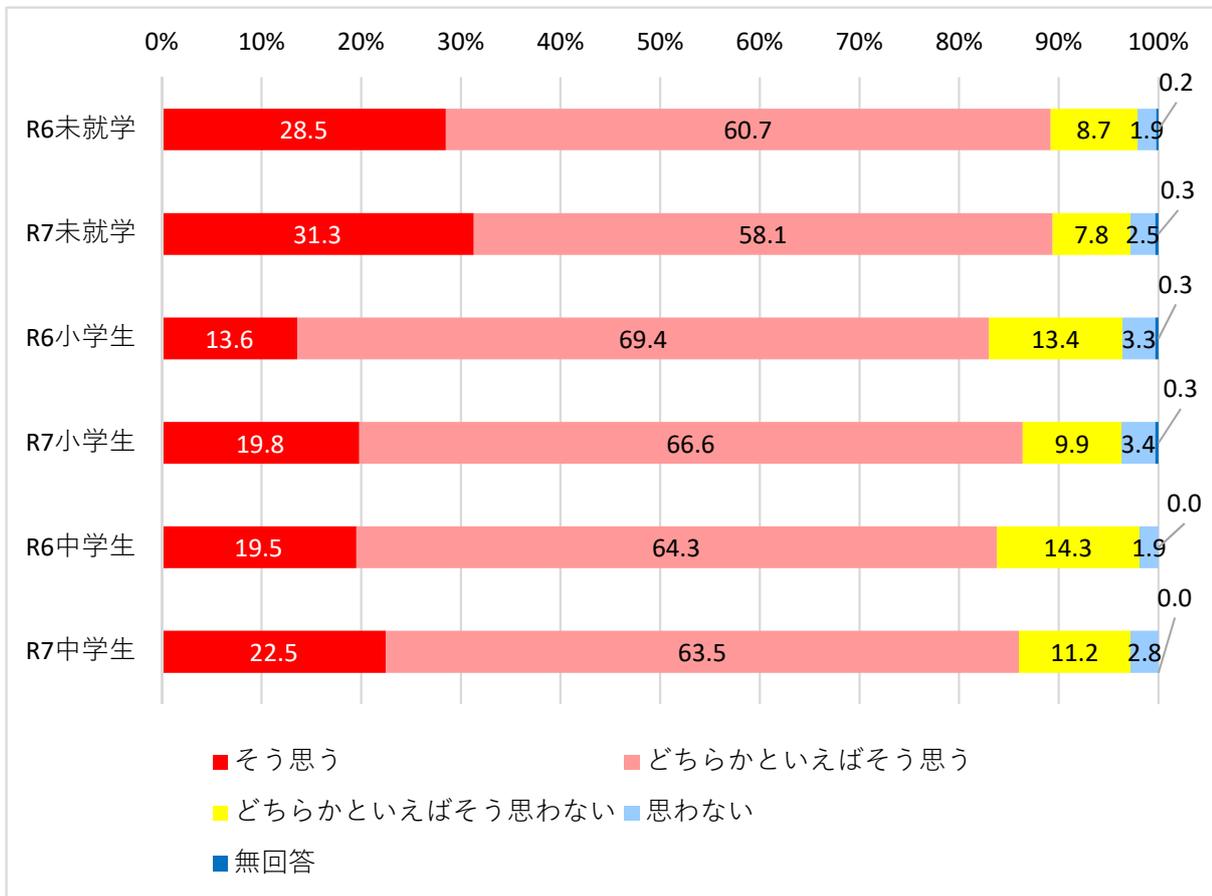
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
満足度	実績値	目標値				
	87.5%	87.8%	88.1%	88.4%	88.7%	89.0%

# 子育てしやすいまちづくりアンケート

問.草津市は子育てしやすいまちだと思いますか。

(単位：%)

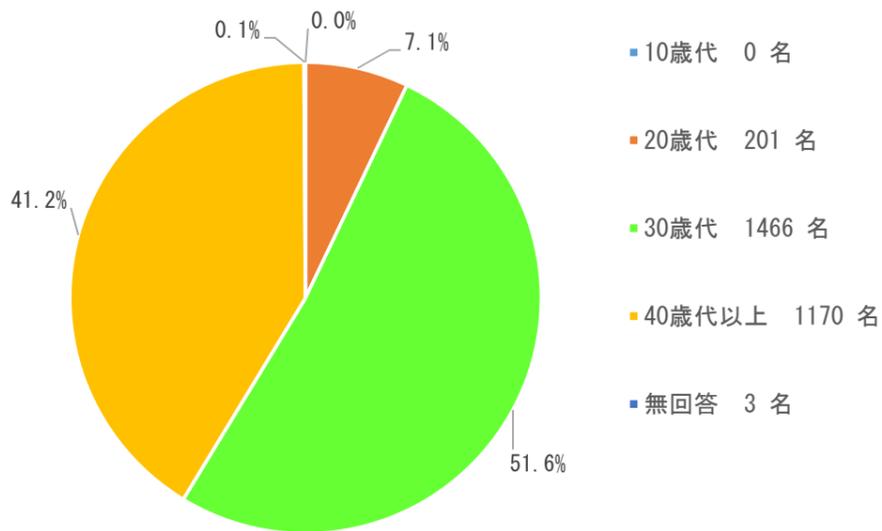
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	思わない	無回答
R6未就学	28.5	60.7	8.7	1.9	0.2
R7未就学	31.3	58.1	7.8	2.5	0.3
R6小学生	13.6	69.4	13.4	3.3	0.3
R7小学生	19.8	66.6	9.9	3.4	0.3
R6中学生	19.5	64.3	14.3	1.9	0.0
R7中学生	22.5	63.5	11.2	2.8	0.0



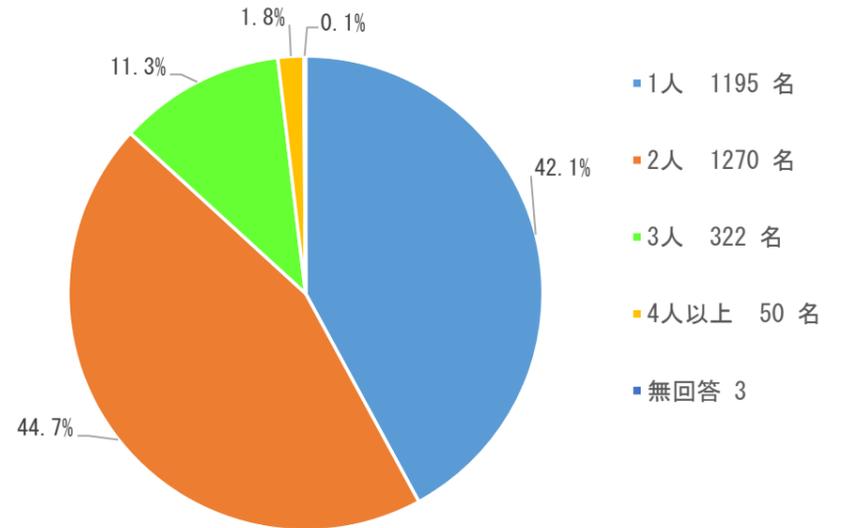
# 「令和7年度 草津市子育てしやすいまちづくりアンケート」結果について

## (1) 保護者・家庭の属性

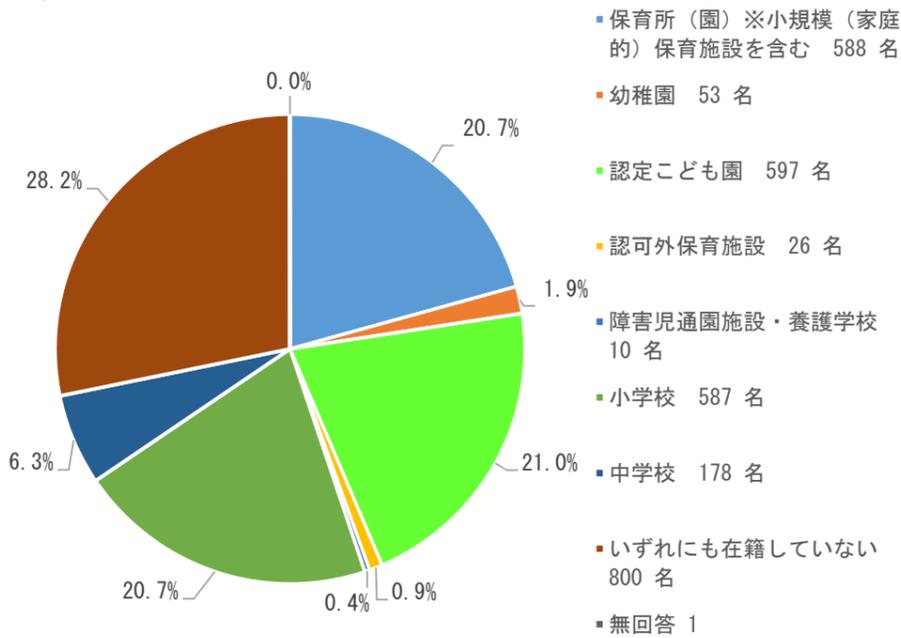
### ①保護者の年齢



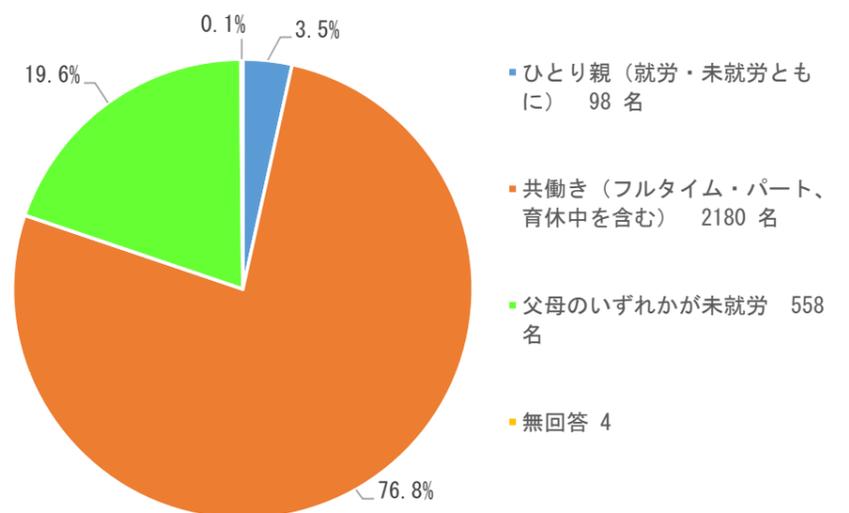
### ②こどもの数



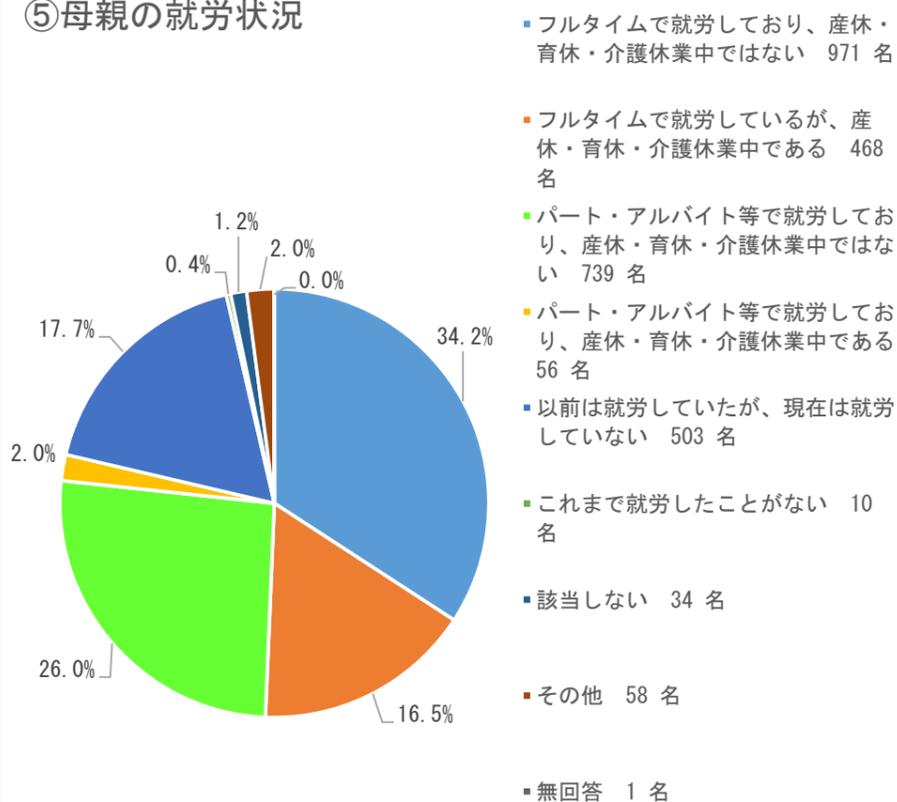
### ③一番下の子の年齢層



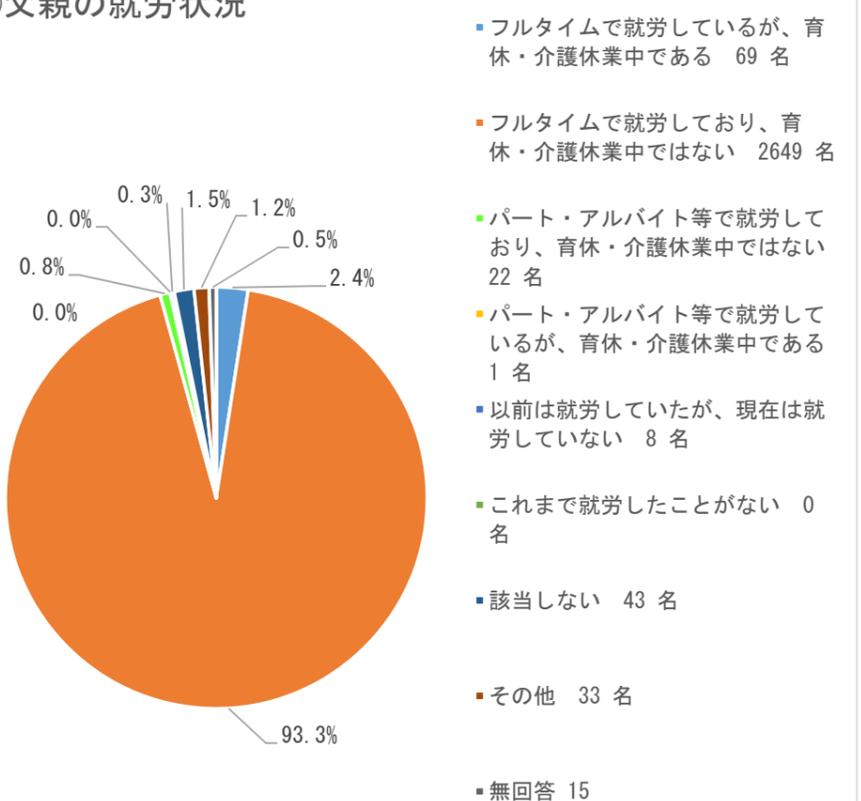
### ④就労状況



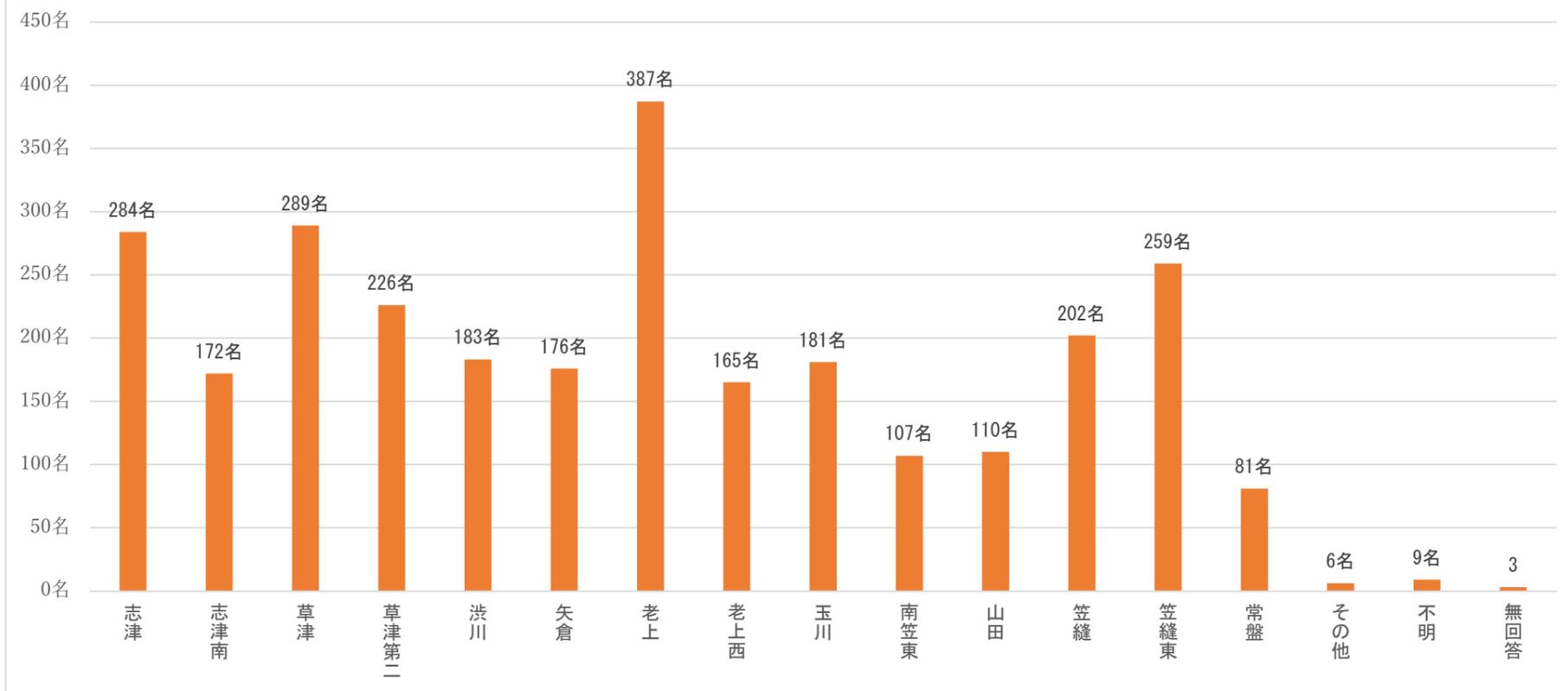
### ⑤母親の就労状況



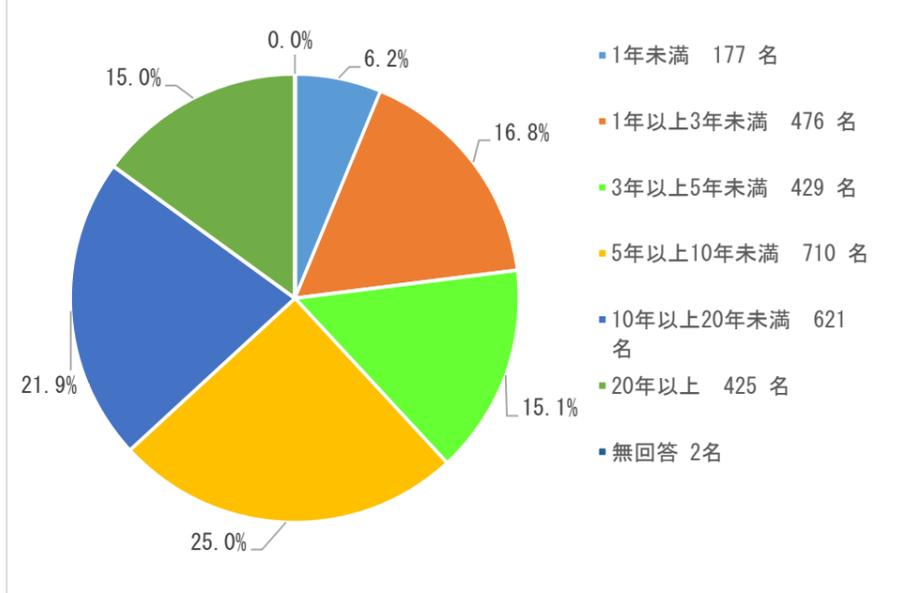
### ⑥父親の就労状況



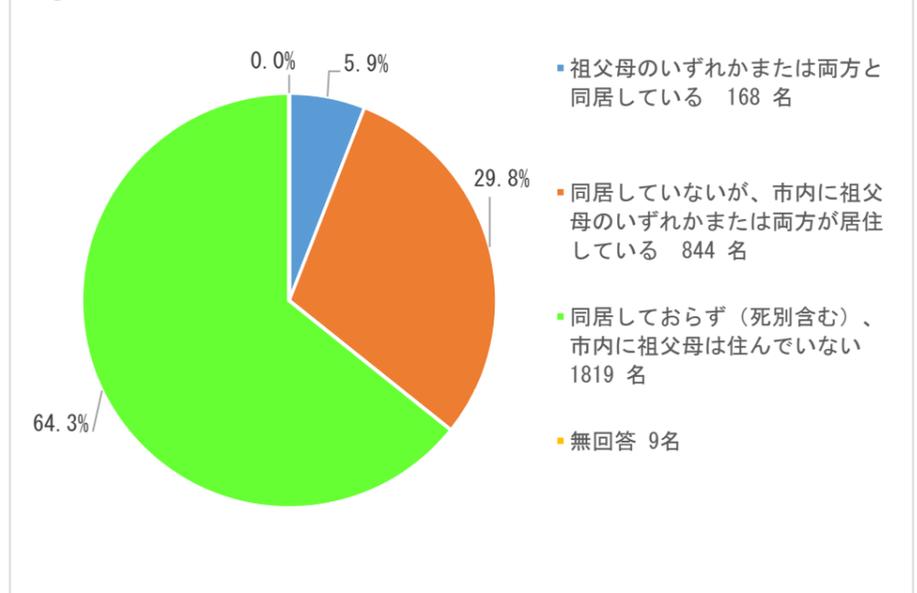
### ⑦居住学区



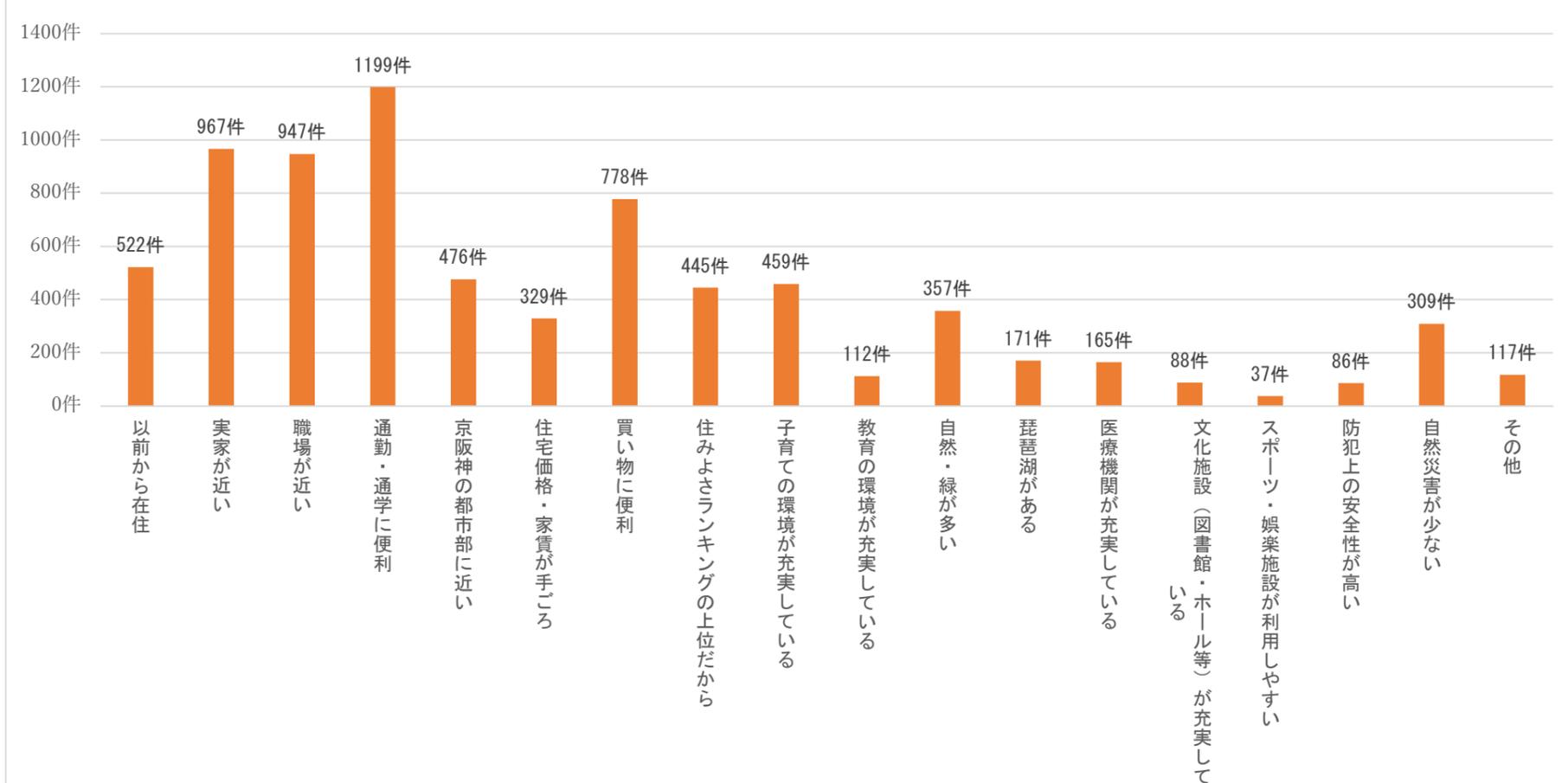
### ⑧居住年数



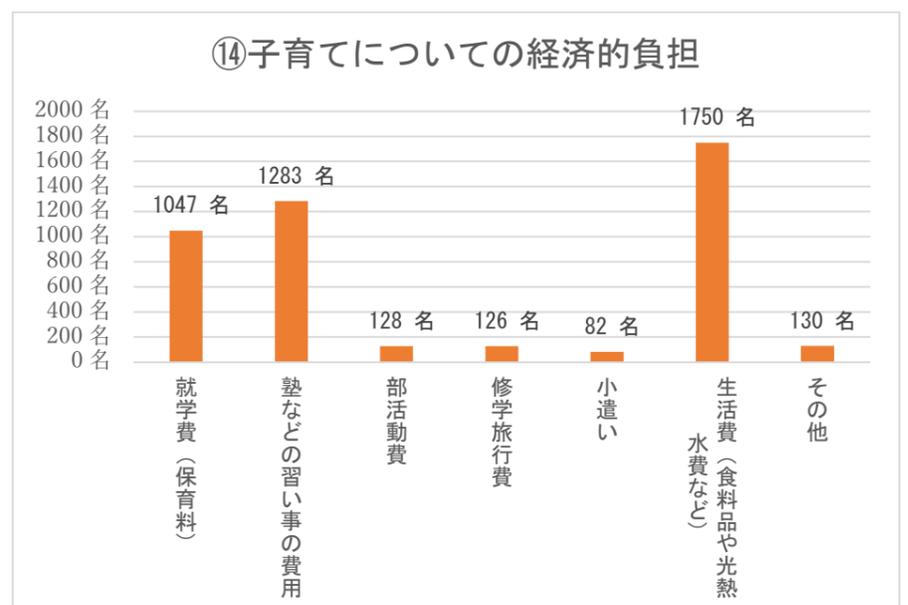
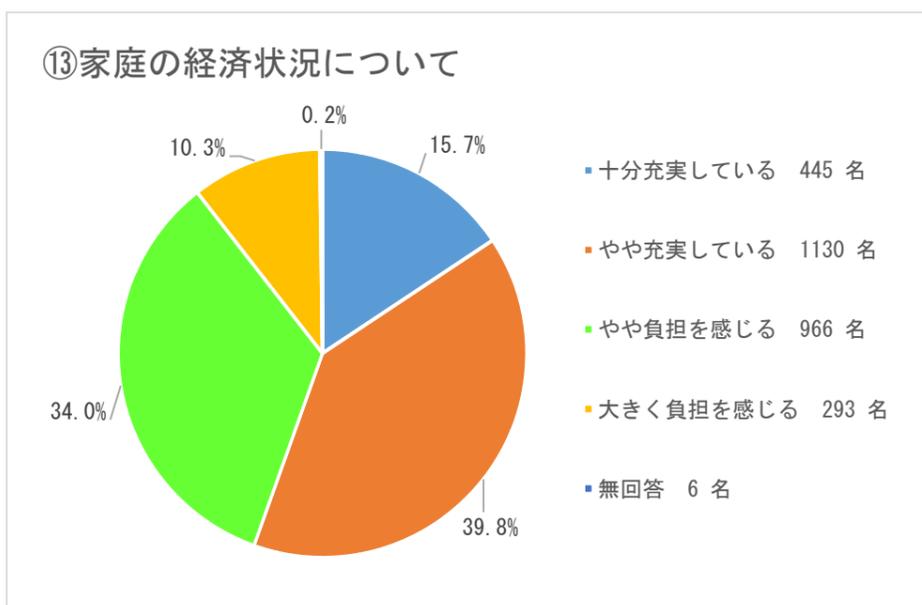
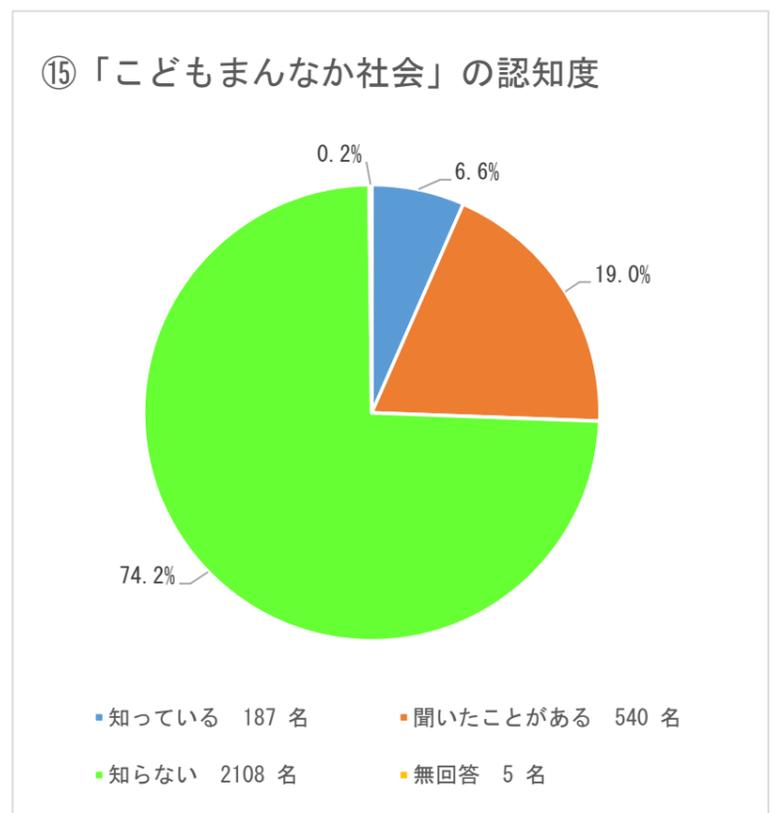
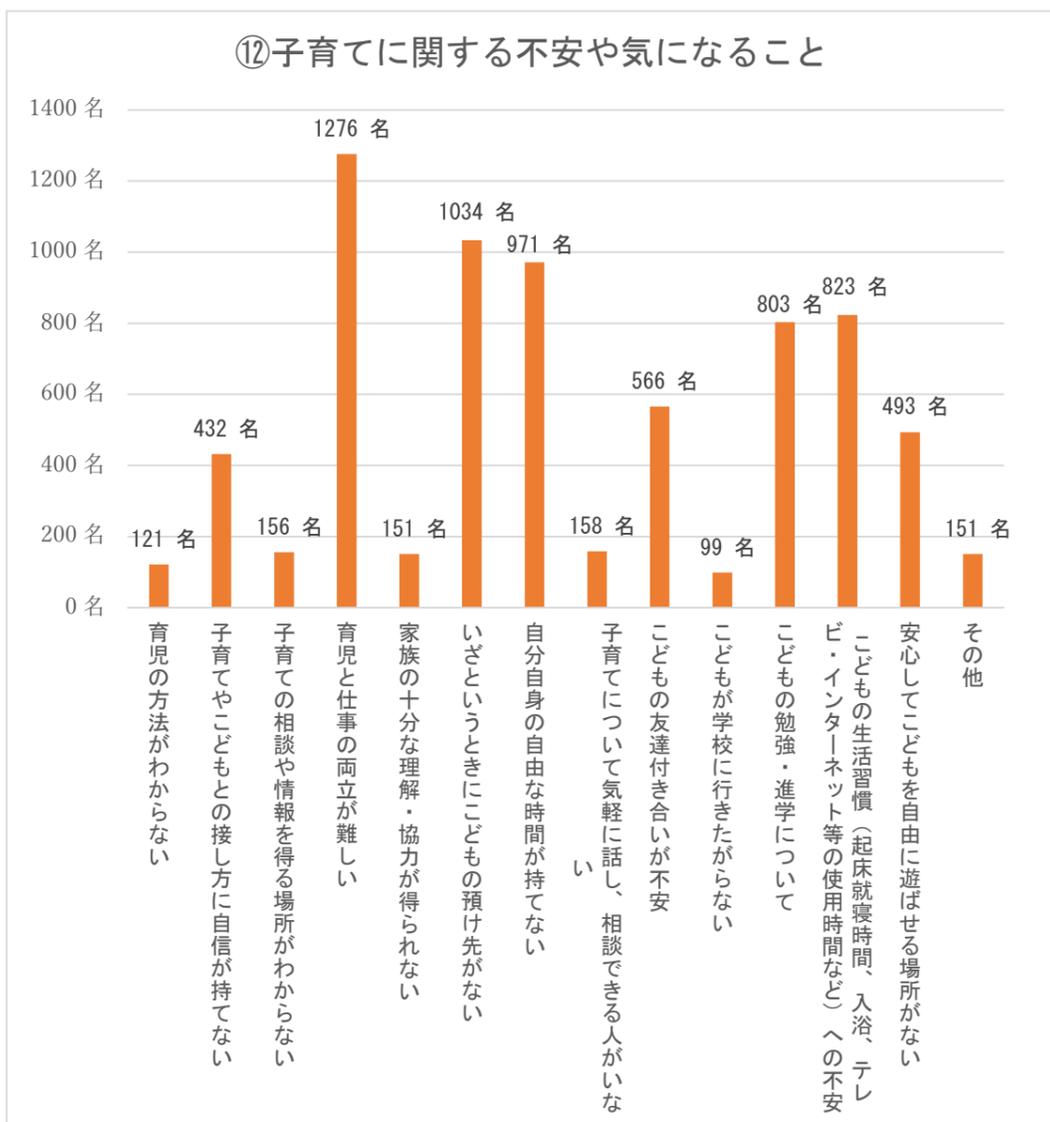
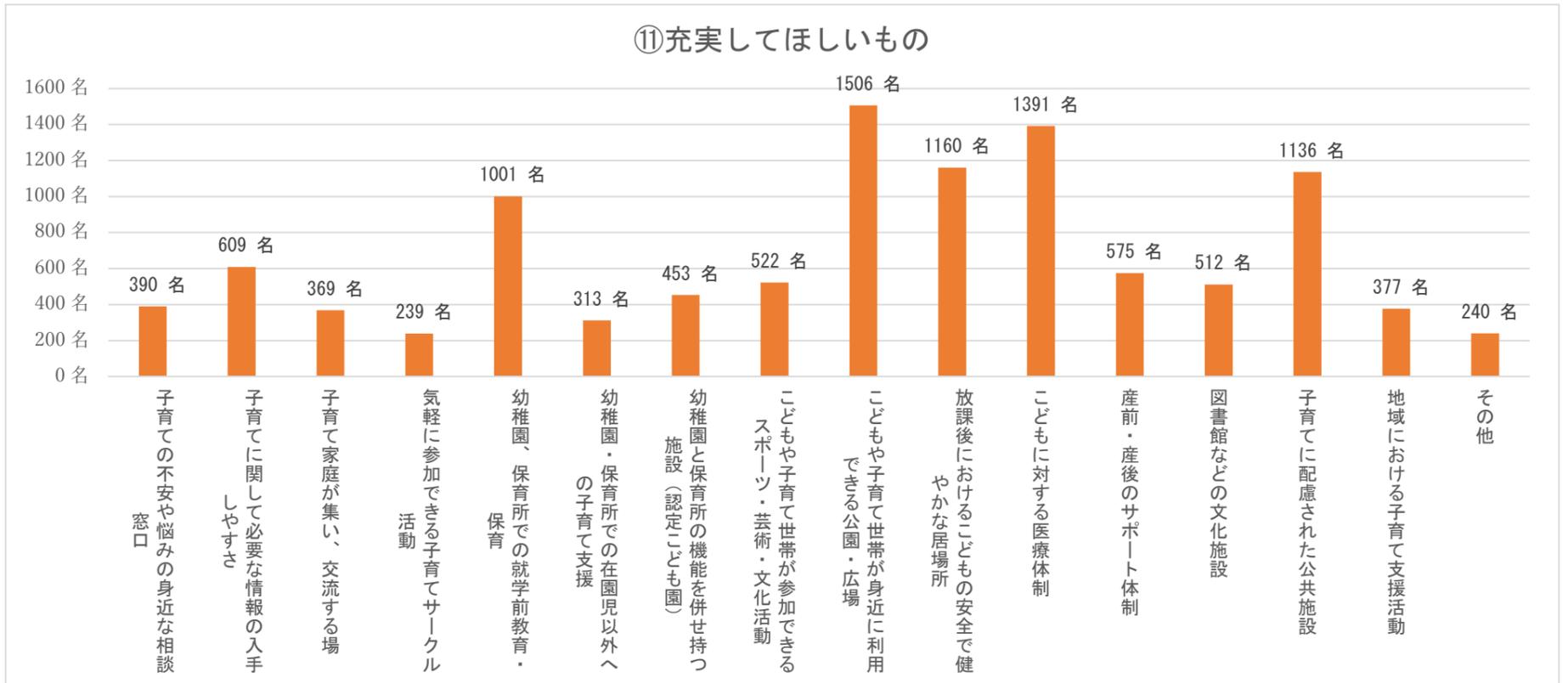
### ⑩祖父母の同居



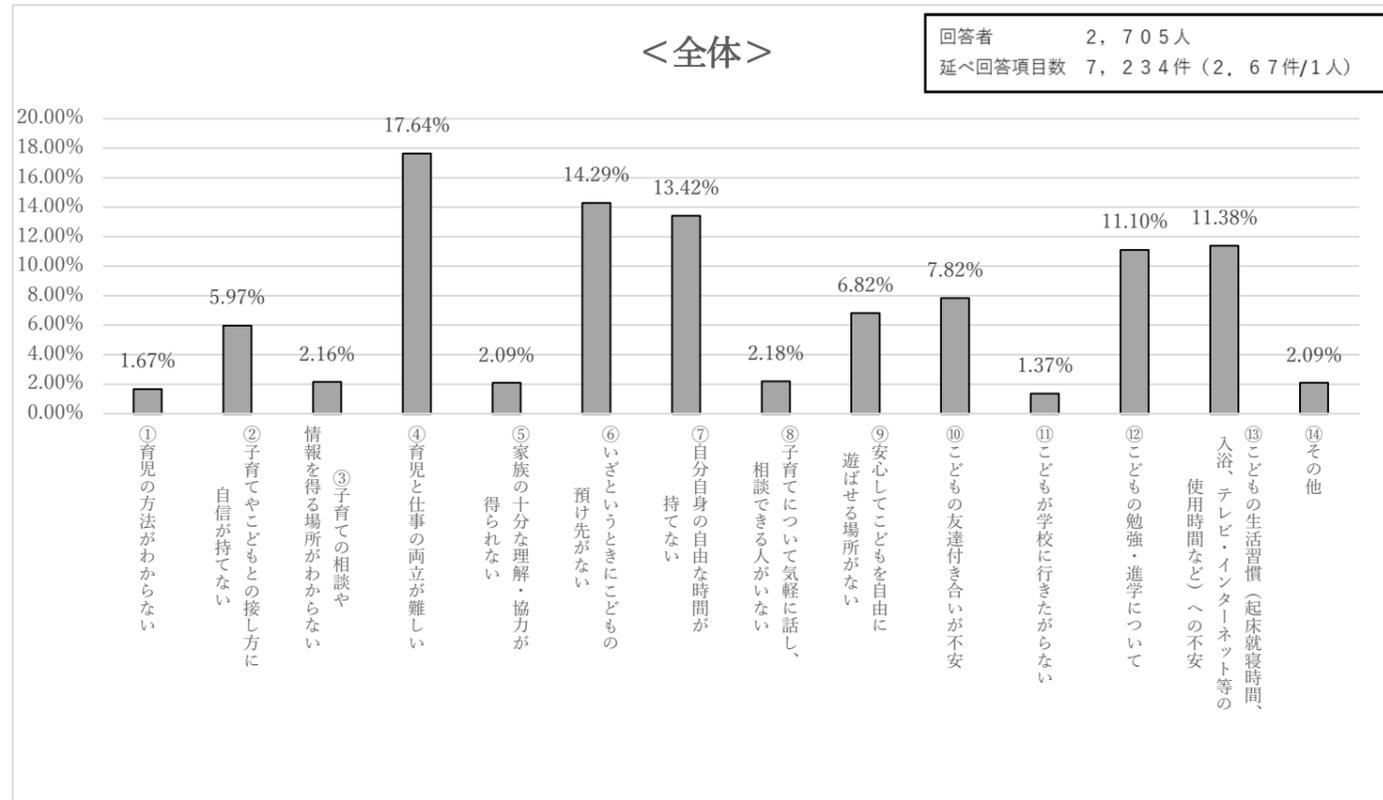
### ⑨草津市に居住している理由



(2) ニーズや課題



■子育てに関して、日ごろ悩んだり、気になることは何ですか。（複数回答可）



1. 共通の悩み・気になること

- \* 10%を超えた悩み・気になることは、上位から「④育児と仕事の両立」、「⑥子どもの預け先」、「⑦自分自身の自由な時間」、「⑫子どもの勉強や進学」、「⑬子どもの生活習慣」の5つであった。
- \* 「①育児の方法」や「③相談・情報を得る場所」がわからない、「⑤家族の理解・協力」や「⑧気軽な相談相手」がいない、「⑪子どもが学校に行きたがらない」など、2%前後の保護者は強い悩みを抱えている。

2. ひとり親世帯の悩み・気になること

- \* 「②子育てや子どもとの接し方に自信が持てない」の割合は、未就学児よりも小学生以上で高い。
- \* 「⑬子どもの生活習慣への不安」は、未就学の段階から割合が高い。

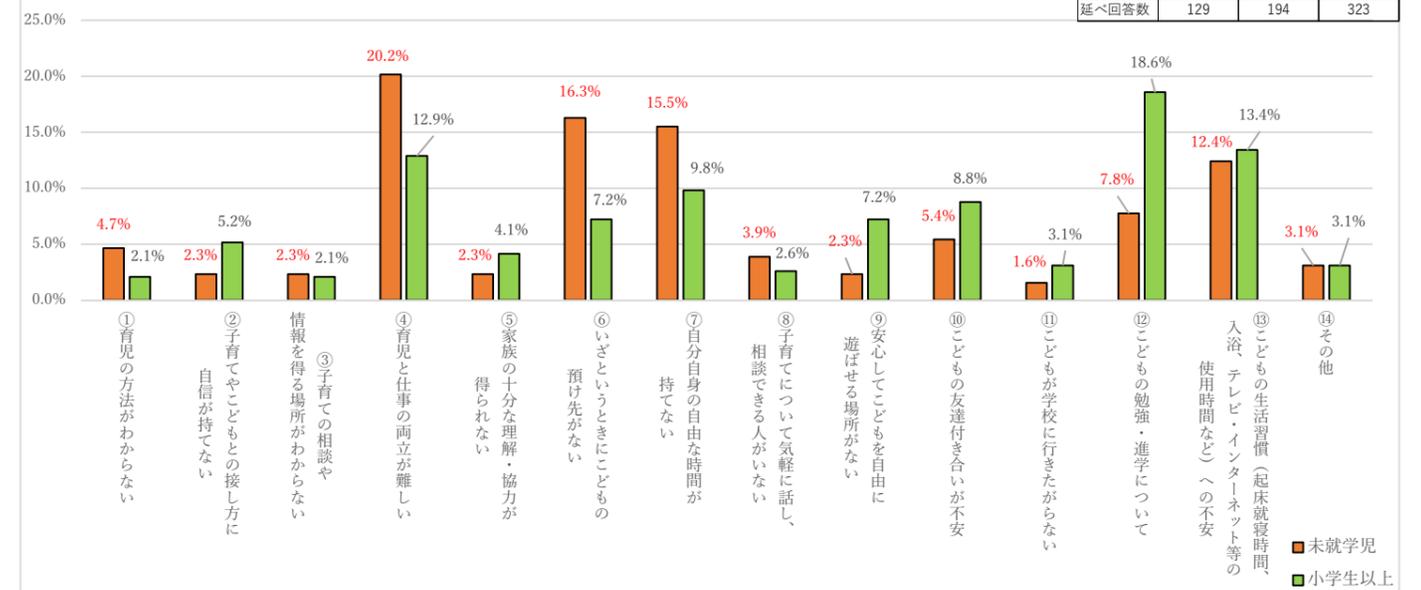
3. 共働き世帯の悩み・気になること

- \* 「④育児と仕事の両立が難しい」、「⑬子どもの生活習慣への不安」の割合は、他の世帯と比較して高い。
- \* 「①育児の方法」がわからない、「⑧気軽な相談相手がない」といった不安の割合は、他の世帯と比較して低い。

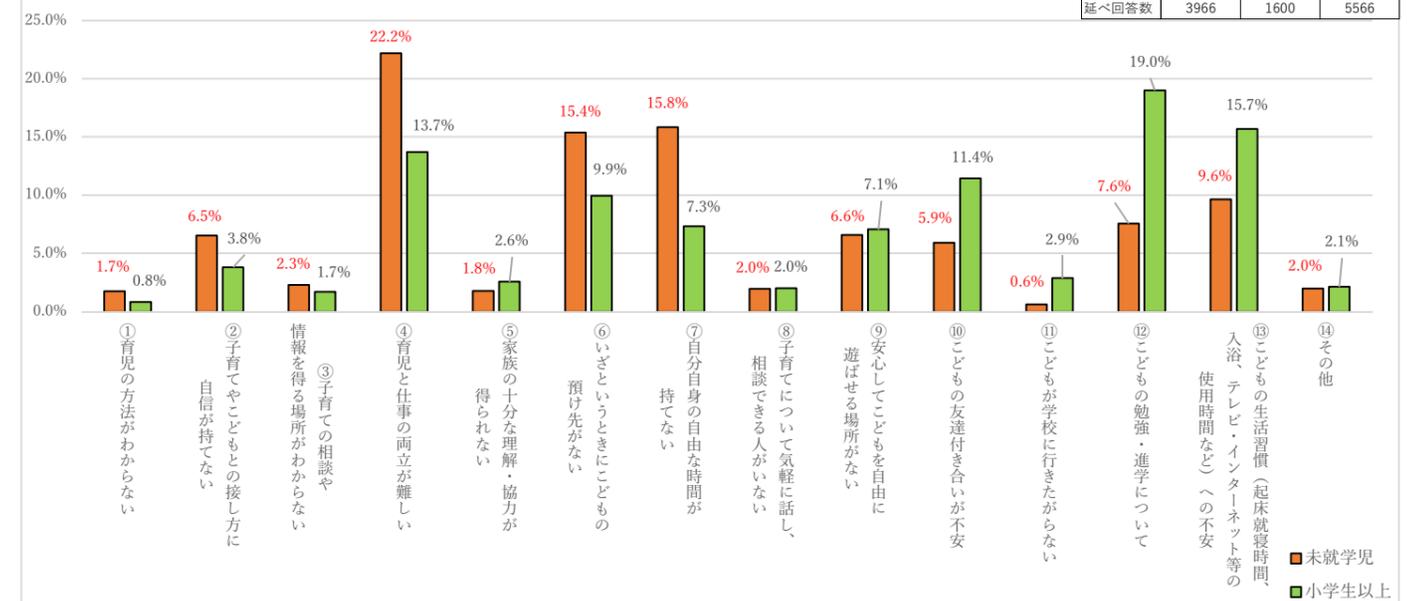
4. 父母のいずれかが未就労の世帯の悩み・気になること

- \* 未就学の時期では、「⑥子どもの預け先への不安」や「⑦自分自身の自由な時間が持てない」が、共働き家庭と比較して割合が高い。
- \* 「④育児と仕事の両立」への悩みは他の世帯と比較して低いが、「⑨子どもを遊ばせる場所」や「⑩友だち付き合い」、「⑫勉強や進学」の悩みは、他の世帯と比較して高い。

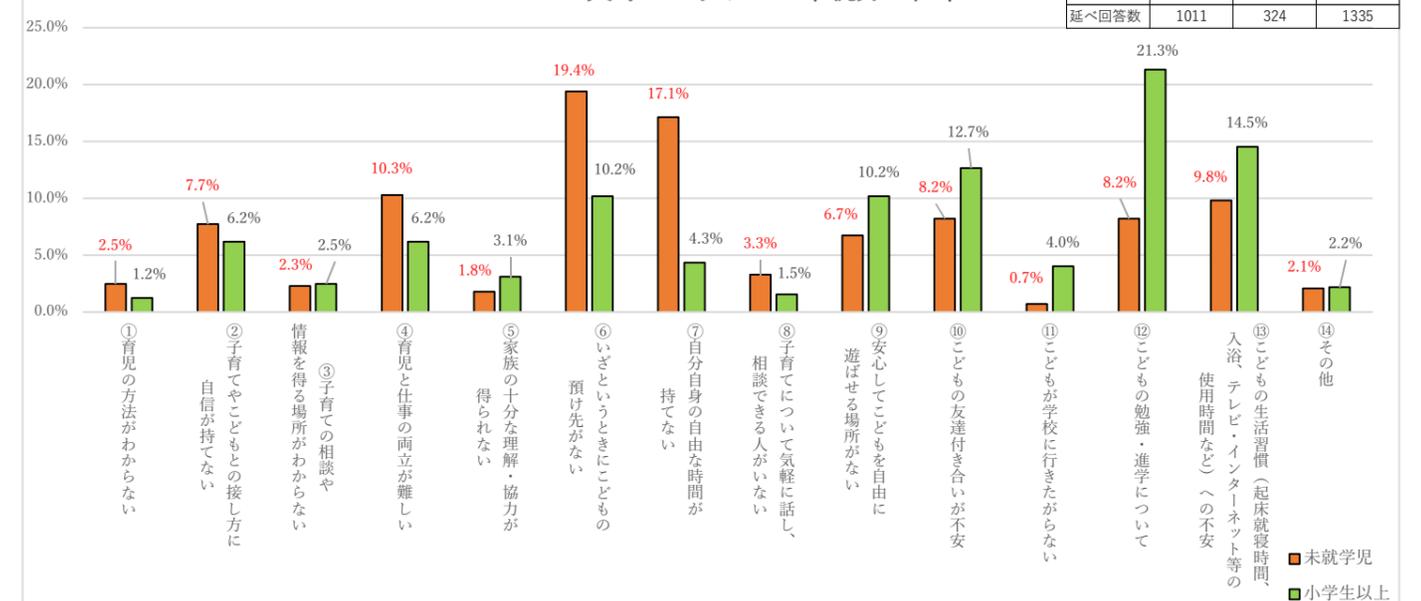
<A：ひとり親世帯>



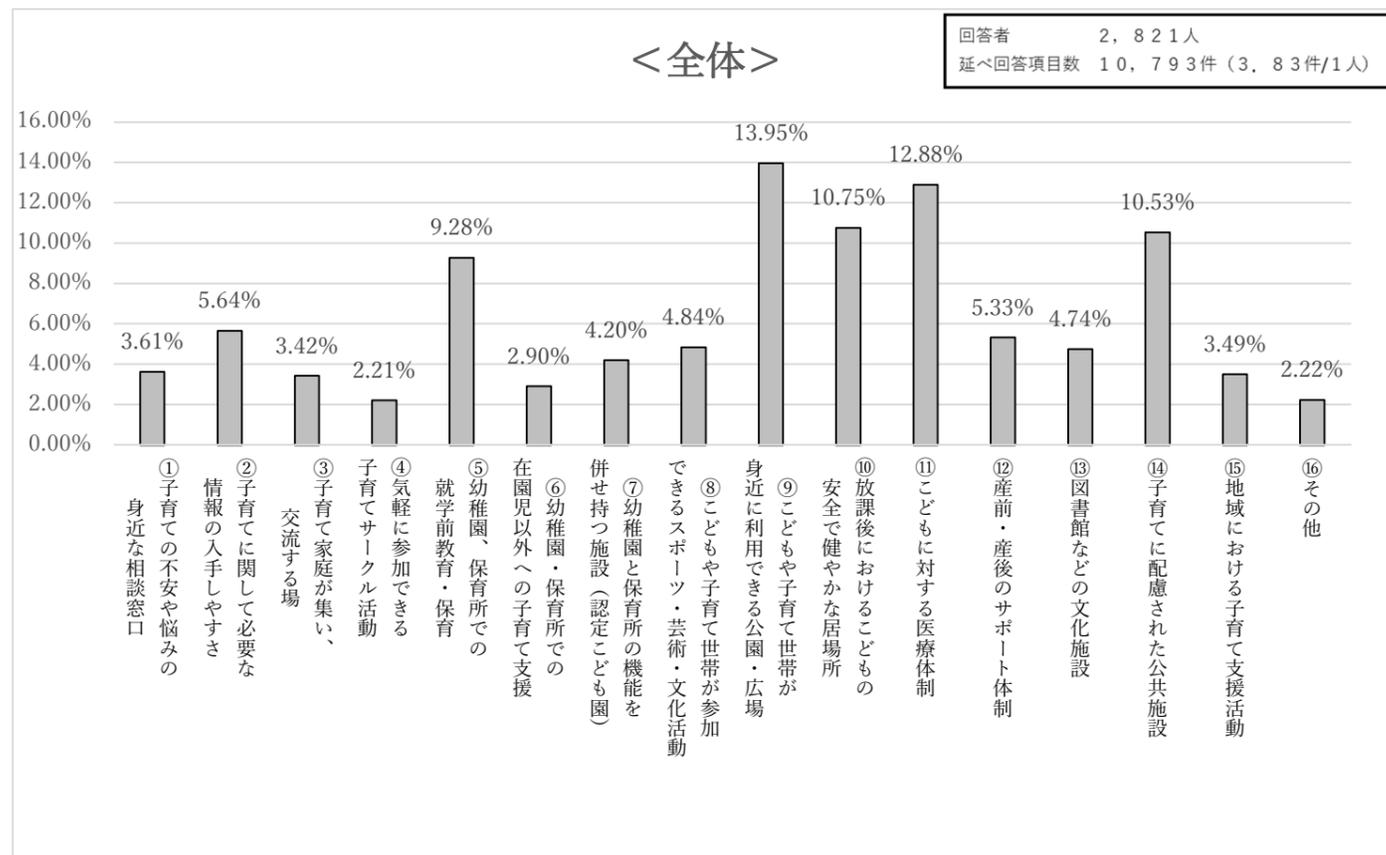
<B：共働き世帯>



<C：父母のいずれかが未就労の世帯>



■子育てしやすいまちの要素として、充実してほしいと思うものを教えてください。（複数回答可）



1. 共通の充実してほしいもの

\* 10%を超えた充実してほしいものは、上位から「⑨身近に利用できる公園・広場」、「⑪こどもの医療体制」、「⑩放課後におけるこどもの居場所」、「⑭子育てに配慮された公共施設」の4つであった。

2. ひとり親世帯の充実してほしいもの

\* 「①身近な相談窓口」や「⑩放課後におけるこどもの居場所」の割合は、他の世帯と比較して高い。

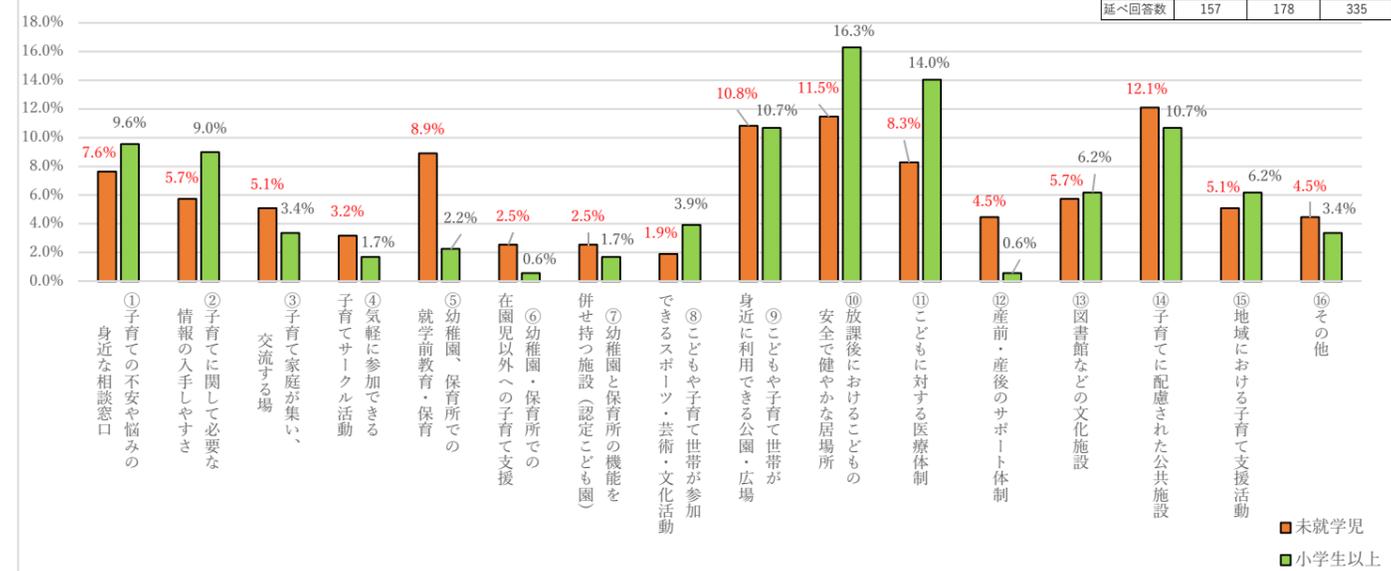
3. 共働き世帯の充実してほしいもの

\* 「⑤就学前教育・保育」や「⑦認定こども園」の割合は、他の世帯と比較して高い。

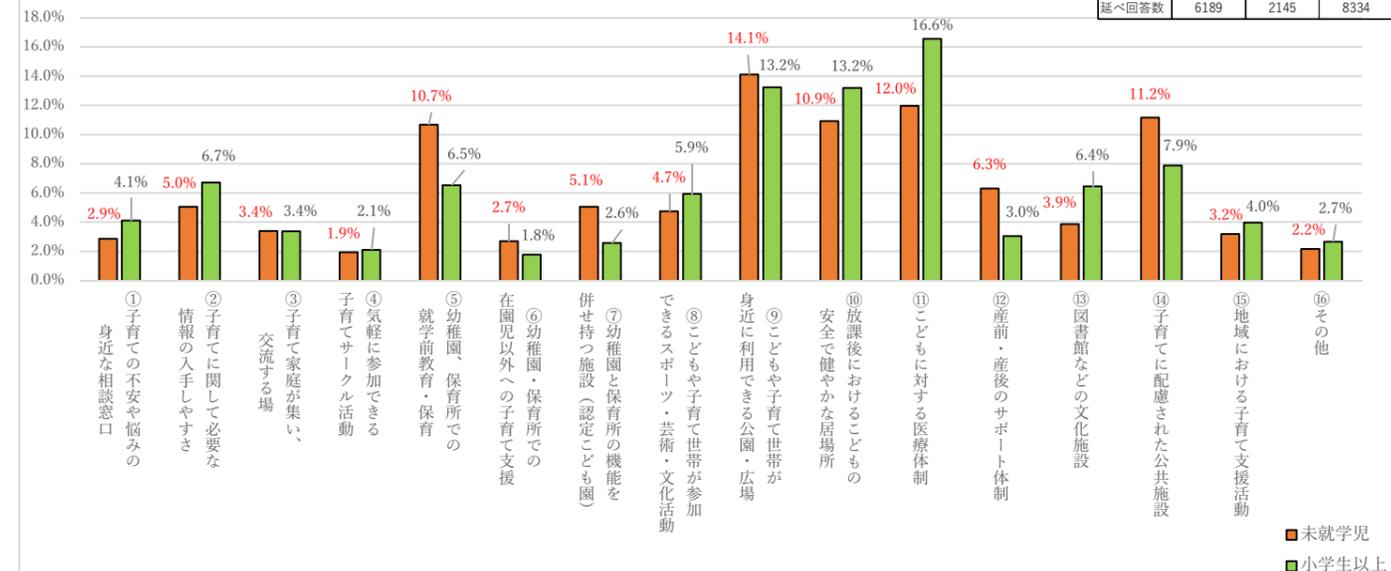
4. 父母のいずれかが未就労の世帯の充実してほしいもの

\* 「⑬図書館などの文化施設」、「⑭子育てに配慮された公共施設」の割合は他の世帯と比較して高い。

<A：ひとり親世帯>



<B：共働き世帯>



<C：父母のいずれかが未就労の世帯>

